

資料 第二中学校等複合施設整備事業**学校関係者・地区関係者への説明会等での意見・要望**

※設計業務、工事内容に関するものを抜粋

開催日等	令和４年１２月２１日 下町地区定例会
出席者	下町地区町会長など１４名
意見・要望	<ul style="list-style-type: none">・外履きのままで入れる施設がよい。高齢者にとっては、靴の着脱が負担。・特別教室（調理室など）を住民に開放してほしい。そのために、校舎入口に近い場所に特別教室を配置してほしい。・校舎に、生徒用の出入口と住民用の出入口があればいい。・水害時の対策を考えてほしい。・狭い入口が２つあることや水路が通っていることを考慮してほしい。・夏の水害時に下町の高齢者は市役所まで避難しなかった。地域に避難所が必要。

開催日等	令和５年１月１７日 藤代地区役員会
出席者	藤代地区町会役員６名
意見・要望	<ul style="list-style-type: none">・温暖化で水害等の発生が想定されるので、避難所として利用されることを想定した施設とするべき。・スクールバスを利用する生徒の乗降を学校敷地内でしてもらいたい。・バリアフリー・障がいのある子とない子が一緒に学習する環境・脱炭素の取組は大事だと思う。・市内の小中学校から岩木山が見えるので、おそらく二中からも見えるはず。ロケーションが生徒に与える影響も大きいと思うので、配慮してほしい。

開催日等	令和５年２月１日 住民説明会
出席者	保護者など１３名
意見・要望	<ul style="list-style-type: none">・冬期間は生徒を車で迎えに行く保護者が多い。学校敷地内の駐車場が狭いため市民体育館の駐車場に車を止め、生徒はそこまで歩いている。生徒の負担は大きい。広く使いやすい駐車場にすることに配慮してもらいたい。車が入りやすくなることで、地域の人たちも施設を利用しやすくなる。・地域住民として学校に期待するのは、災害時の避難所となること。第二中学校は、洪水時の避難所になっていないものの、切迫した状況になれば垂直避難することも想定されるため、このことにも配慮していただきたい。・正門を入ってすぐのところに「哲学の森」（植栽等）がある。自身が第二中学校に通っていた頃からあるもので、思い出深い。

開催日等	令和５年２月２日 住民説明会
出席者	保護者など１３名
意見・要望	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共施設を複合することで、地域に開かれた学校となる。生徒の安全確保に配慮が必要と考える。 ・ 建て替え工事は近隣住民に配慮しながら行っていただきたい。大規模な工事では地盤沈下の発生もありうるため、慎重に進めてもらいたい。 ・ スクールバスが学校敷地内に入れるようにしてもらいたい。そのために、広い駐車場となるよう校舎の配置などを工夫してもらいたい。

開催日等	令和５年２月２７日 意見交換会
出席者	保護者など１２名
意見・要望	<ul style="list-style-type: none"> ・ 城西老人福祉センターの利用者にはカラオケや詩吟など音を出す活動をしている団体がいると思うが、部屋を間仕切りで仕切るとなると、同じ時間帯に複数の団体が使用する場合、音が心配。 ・ 現在地に複合施設を建設とのことだが、敷地が狭くないか。グラウンドは現状でも狭いように思う。さらに、駐車場の確保が一番の問題である。生徒の登下校時の安全面もあるし、参観日の駐車場不足もある。 ・ 洪水時の避難所になるようにお願いしたい。

開催日等	令和５年４月２０日 意見交換会
出席者	保護者など１４名
意見・要望	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共施設部分に関して、外部空間も使って一体で使えるように整備すれば、幅広い活動に対応できるのではないかな。 ・ 学校現場においては、省エネの観点で、使用していない教室の暖房は切りがちだが、この場合、校舎内で寒暖差が生じ、寒気が児童生徒の生活スペースに入り込むことが懸念される。設置後の運用も考えて計画してもらいたい。 ・ 建て替え後、数十年使用する校舎になるので、設備に関しては将来の省エネ基準を見据えて設計業者に提案を求めることで、暖房費も安くなり、学校現場でこまめに暖房を切ることも少なくなるのではないかな。 ・ トイレは、LGBTに配慮したものにしてもらいたい。

開催日等	令和５年５月３０日 住民説明会
出席者	保護者など１４名
意見・要望	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空気調和設備を高効率設備とすることについて、どの施設においてもエネルギー消費量や光熱費の削減に配慮した高効率設備を採用しているため、それだけでは差が出てこない。建物を高断熱化することが大事である。 ・ スクールバスは学校敷地内に入れるようになるのか。生徒にとって不便のないスクールバスの運用は、藤代中学校が第二中学校と統合した際に市に約束していただいたものなので、実現してもらいたい。